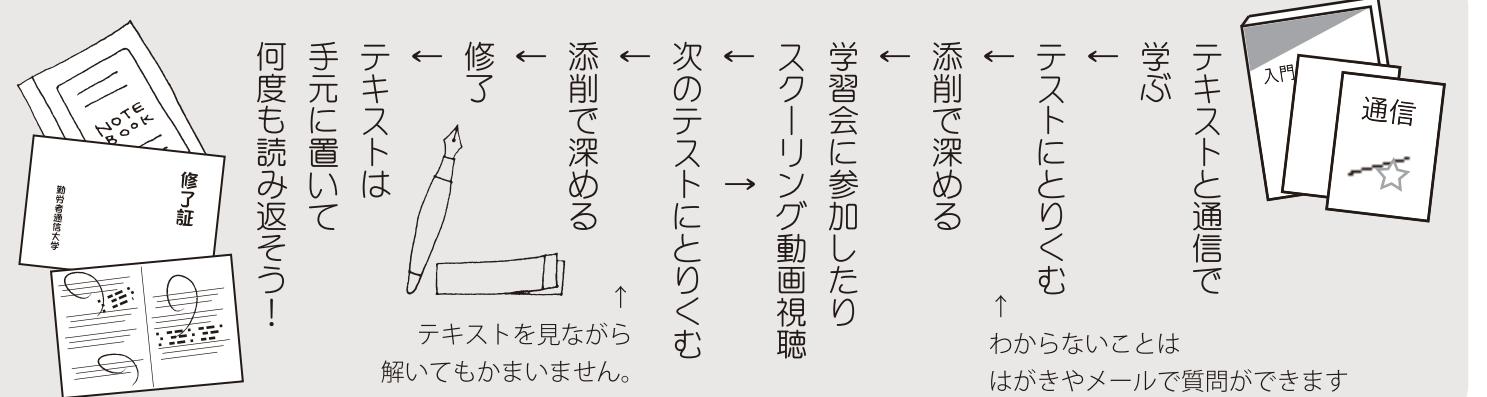


学習の流れ



2024年度勤労者通信大学受講生 募集要項 4月開校 (4月以降も入学できます)

コース名	学習期間の目安	受講料	テストの回数	通信の発行回数
労働組合コース	6ヶ月	12,000円	2回	3回
基礎理論コース	9ヶ月	15,000円	3回	4回
入門コース	6ヶ月	8,000円	2回	2回

※今年度から通信はメールでの配信ならびにホームページでお知らせします

お申込み方法

- ①下記申込書を使って、ファックス、郵送
もしくは勤通大ホームページにある申込フォームにご入力を。
- ②ご連絡先に勤通大（または学習組織）から請求書をお送りします。
- ③郵便振替用紙もしくは指定の銀行口座にてご入金ください。
- ④ご入金確認後5営業日以内に教材をお送りします。

※4月開校前は、3月中旬に発送いたします

下の申込書にご記入の上、勤労者通信大学または、都道府県学習組織にお申込みください。

2024年度 勤労者通信大学 受講申込書

申込日 年 月 日

希望コースに○をつけてください。		1. 基礎理論コース	2. 入門コース	3. 労働組合コース
フリガナ	職場名（任意）			
氏名	<input type="checkbox"/> 新入学者 <input type="checkbox"/> 再入学者 <small>※コース間わざ</small>			
性別	年齢	歳	所属する組合・団体名（できれば）	
昼間連絡の取れる Tel.		<input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 個人	役職	
E-mail ※必ずご記入ください（今年度からメールでの連絡が基本となります）				
<small>1 (いち) と L (エル) など間違えやすいものはフリガナを</small> <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> 労働組合 <small>〒 都道府県</small> <small>気付</small>				
教材送付先	<small>2名以上でお申込みの方へ 集団受講用紙は一枚で10人分まで書けます。 受講料は先払いでお願いします。</small>			
<small>所属団体の都道府県名</small> <small>備考</small>				

『学習の友』を購読していますか？

- はい
- いいえ
- 見本誌を希望します

↓事務局記入欄→

取扱	請求	入金	テキスト	財政部
24	NS	RS		
KS				
県番	単産	集団	area	

勤労者通信大学

2024年度
入学案内

=4月開校=

学びを推進力に！



憲法がいきる社会と政治をめざす

取扱団体



勤労者通信大学 主催：労働者教育協会

〒113-0034

東京都文京区湯島 2-4-4-5F

Tel. 03-5842-5644

Fax 03-5842-5645

E-mail : kin@gakusyu.gr.jp

入門コース

受講料 8,000円

労働組合活動を自信をもってすすめる力
権利、要求、日常活動、たたかいを学ぶ

労働組合コース

受講料 12,000円

ものの見方・考え方から、資本主義経済のしくみ、社会を変えるたたかいの理論まで体系的に学ぶ

基礎理論コース

受講料 15,000円

基礎理論コース

真実とは何かを見抜く哲学、資本主義社会の法則をつかむ経済学、人類のさまざまな実践、たたかいの積み重ねによる社会発展の理論一歩みをすすめる力に。

第1部 ものの見方・考え方

- 第1章 人間という存在
- 第2章 ものの見方・考え方 ——唯物論と弁証法
- 第3章 人間の社会とその歴史

第2部 資本主義経済と暮らし

- 第4章 商品、貨幣、市場のしくみ
- 第5章 資本主義の搾取のしくみ、資本蓄積とその矛盾
- 第6章 現代の資本主義

第3部 たたかいと社会進歩

- 第7章 現代社会と社会変革
- 第8章 日本社会の変革をめざして
- 第9章 未来社会を考える

真理を知る楽しさ！活動への確信と元気が湧く学びを

勤通大は、社会のしくみや社会発展の法則、労働組合運動の法則など基礎理論を体系的に学ぶ学校です。3つのコースはそれぞれ関連し、複雑な情勢をつらぬく法則を身につけることができます。



すべてのコースで日本国憲法の理念を大切に

勤通大では、3つのコースのいずれでも日本国憲法の理念を大事に、テキストを構成しています。日本国憲法の精神や先駆性を歴史的に学び、憲法を活かした政治と社会の実現をめざしましょう。

基礎理論コース▶ 第8章「日本社会の変革をめざして」第1節「日本国憲法とは何か」において、日本国憲法の制定の流れ、憲法の理念と特徴を学びます。第2節「戦後日本社会の支配のしくみ」では、日本国憲法のもとにありながら、対米従属と財界・大企業本位となっている戦後日本の支配のしくみがまとめられています。

入門コース▶ 第4章「民主主義ってなんだ！」では、歴史のなかで人権と民主主義が生まれ、発展した点を踏まえて、日本国憲法の歴史的意義を学びます。そして、第5章「私たちが未来を決める」において、憲法を活かした政治と社会をめざすため、主権者である私たちが何をすべきかを、ともに考えます。

労働組合コース▶ 第2章「労働者と労働組合の権利」は、人間らしく生き、働く権利のおおもとにある日本国憲法の原則から出発します。また第6章「よりよい社会と日本の未来」では、労働組合として日本国憲法が保障する「社会権」を全面的に行使することの重要性を学びます。

入門コース

知性をみがき、科学的にものごとを考える力を身につける学びの「入り口」。社会のしくみを知り、「私らしく生きる」後押しをするのが、入門コースです。

はじめに とびらをひらく

- 第1章 生活のゆとりと人間らしさ
- 第2章 資本主義社会で生きている
- 第3章 社会は進歩・発展する
- 第4章 民主主義ってなんだ！
- 第5章 私たちが未来を決める

ガイド 学習教育運動とは
資料 日本国憲法全文

労働組合コース

働きにくさ、生きにくさをのりこえる労働組合運動を。憲法に基づく労働法の基本、日常活動をすすめる視点など、知恵と確信をもって運動をすすめる力になります。

第1部 労働組合の基礎

- 第1章 労働組合とは何か
- 第2章 労働者と労働組合の権利

第2部 要求をかちとるためにには

- 第3章 労働者・労働組合の要求とは
- 第4章 労働者・国民の暮らしをよりよく

第3部 たたかいの基本方向

- 第5章 労働組合を強く大きく
- 第6章 よりよい社会と日本の未来



●主権者として 社会をつくっていきたい

奈良 教員

自分が社会にどうかかわっているのか知らなかった。声をあげる重要性が分からなかつたが、勉強をしていくうちに、主権者として社会をつくっていきたいと思えた。未来を自分たちの力でつくりだそうと思えた。

●広い知識を身につけて いくことが重要

東京 地域労連

世界や日本の情勢が大きく動いている中で、あらためて科学的社会主义を基礎から学びなおそうという思いで受講しました。自然科学や日本史、世界史…広い知識を身につけていくことも科学的社会主义を学んでいくうえで重要な点だと思いました。

●学び、考え、 行動することが大事

宮崎 生協労働者

あらためてみずから学び、考え、行動することが大事だと実感しました。自分自身の生活をどうにかしていきたいのか考え、知識を身につけておかなければ、誰かが生活をよくしてくれるということはないのだと思いました。

●もっと仲間を 増やしたい

山梨 医療労働者

今の自分にできることは何か？と考えたときに、組合員のひとりとしてもっと仲間を増やしたいと思いました。テキストを読むたびに「あ、そういうことか」と思えることも増えました。声を出して、働きやすい職場や平等な医療や福祉を目指したい。



勤労者通信大学へようこそ！

勤労者通信大学 学長 山田 敬男

岸田政権のもとで、日米同盟の侵略的強化をめざした大軍拡が強行され、憲法九条との矛盾が限界を超えて明文改憲の危険性がかつてなく高まっています。昨年末の「安保三文書」で相手国を直接攻撃できる「敵基地攻撃能力」の保有を打ち出し、集団的自衛権の行使によって、アメリカに従い、北東アジアで戦争を仕掛ける危険性が現実化されています。深刻なことは、「失われた30年」といわれる日本経済の長期にわたる停滞・衰退による生活困難が一因にあります。深刻なことは、いま、戦争の準備をやめさせ、大幅賃上げや消費税減税、社会保障の充実など生活の根本的な改善に向けて国民生活が急速に悪化していくためには、「市民と野党の共闘」を大事にし、その再構築をめざさなければなりません。そのためには、この「共闘」を推進しようとする社会的勢力（政党、労働組合、民主諸団体、市民団体など）がともめられています。勤労者通信大学は、3つのコースをつうじて、「ものの見方・考え方」「社会や資本主義経済のしくみ」「現代社会と社会変革の道すじ」「労働組合運動の発展の法則」などを学びます。それぞれの運動での飛躍をつくり、私たちの展望する未来を切りひらくため、勤労者通信大学で一緒に学びましょう。



集団受講に 挑戦しませんか？

勤労者通信大学の学習の基本は独習ですが、学びの力を最大限に引き出すのが集団学習です。

集団学習の良さは、講師・チューターなどの講義や仲間どうしの討論から、「わからないことがわかる」こと、「みんなもがんばっているから」と励ましが与えられるところにあります。ぜひ集団受講に挑戦しませんか？